

【概要】

第4～5学年に行われる長期実務実習では、幅広い基礎的知識や技能を活用して医療現場における種々の事柄に対応する必要がある。本実習を通じて、病院実務実習・薬局実務実習に先立ち大学内で調剤および製剤、服薬指導などの薬剤師職務に必要な基本的知識、技能、態度を修得する。また、長期実務実習に対応するために必要な基礎的なコミュニケーション能力及び調剤実務における基本的技能を修得する。さらに、本実習は少人数によるグループディスカッションやPBL形式の授業を盛り込み、薬剤師として必要な知識及び態度を修得する。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による